あすけ支所だより

11・12
2023 令和５年
No.206

足助の和太鼓チーム「三州足助太鼓」

令和５年７月29日（土）～令和５年７月31日（月）、三州足助太鼓の皆さんが、マレーシア南クチン市で開催された「クチンフェスティバル」に南クチン市長からの招待を受けて参加し、大迫力の演奏を披露しました。

今回は、三州足助太鼓の皆さんの練習会場を訪問し、「クチンフェスティバル」での経験や、日頃の練習の様子などについてお伺いしてきました！

「三州足助太鼓」とは？

三州足助太鼓は、足助町を中心に活躍する和太鼓チームです。旧足助町役場の呼びかけで、約50人の有志が集まり、平成８年に結成されました。現在、メンバーは20人ほどで、小学生から60代まで幅広い世代の方々が活躍されています。

寶榮座（怒田沢町）公演や香嵐渓もみじまつりでの演奏など地元イベントでの活動や、マレーシアの「クチンフェスティバル」など海外での演奏も行っています。

（写真左）寶榮座公演
（写真右）香嵐渓もみじまつりでの演奏

大迫力の演奏の秘訣

いつも大迫力の演奏を披露している三州足助太鼓の皆さん。普段は、毎週日曜日の午前中に足助資料館大河原分館（旧大河原小学校）で練習を行っています。

練習中は、代表の鈴木さんを中心に、全員でお互いの演奏を見て意見を出し合いながら練習をされていました。その様子を見て、皆さんの仲の良さと演奏へのこだわりや思いの強さを感じることができました。

（写真左）練習風景
（写真右）最年少メンバー（小学４年生）の佐々木さん

「クチンフェスティバル」と三州足助太鼓

「クチンフェスティバル」は、マレーシアの南クチン市で毎年約1か月間行われるお祭りです。そのうちの3日間、ステージでのパフォーマンスが行われました。マレーシアのチームだけでなく、日本からは三州足助太鼓、その他にも、中国、韓国からも演奏者等が招待され、パフォーマンスを披露しました。

三州足助太鼓と南クチン市の交流は、平成26年、南クチン市長一行が豊田市を訪れ、その際に足助にも訪れたことをきっかけに始まりました。その後、平成27年度、平成28年度、令和元年度の３回、「クチンフェスティバル」に招待され、今年度は４年ぶりに招待を受け、演奏を行いました。

「クチンフェスティバル」での演奏の様子

「クチンフェスティバル」での経験

今回の経験について、メンバーの方々は、「観客の盛り上がりなど、日本とはまた違った雰囲気を楽しむことができてよかった」「クチン市の学生太鼓チームとも交流ができ、和太鼓にも触れてもらい、興味を持ってもらうことができてよかった」など、海外演奏経験ならではの感想をお話してくださりました。

特に今回は初めて子どもたちも一緒に海外演奏を経験することができたとのことで、今回の経験が今後の三州足助太鼓の活動の盛り上がりにつながっていくことが期待されます。

（写真左）サラワク州知事、クチン市長との交流
（写真右）クチン市の学生太鼓チームとの交流

＼三州足助太鼓　メンバー大募集中！／

今年で結成28年目になる三州足助太鼓。今後一緒にチームを盛り上げてくれるメンバーの方を募集しています。

今回の記事を見て興味を持ってくださった方！太鼓の演奏をしてみたい方！国内や海外など様々な場所で演奏をしてみたい方！ぜひお問合せください！

代表　鈴木　☎090−3258−3748

あすけ羅針盤

あすけ羅針盤は、足助地域会議委員が足助の魅力や元気な活動をお届けします。
令和５年度わくわく事業団体のうち３団体の活動内容を紹介します！

わくわく事業紹介

足助高校　地域魅力発信隊（代表：熊﨑 紀文）

地域魅力発信メディア作製事業（申請回数：１回目）

・足助高校の生徒が主体となり、映像作品や音声作品を作製することで、生徒たちにも地域の魅力を再発見し、のちのUターン、Iターンにつなげ、地域との深いつながりを醸成することを目指しています。
・今年度はミュージックビデオとラジオCMを作成し、イベント等で公開していきます。

ミュージックビデオYouTube

わくわく事業紹介

農村舞台寳榮座協議会（代表：青木 信行）

農村舞台寳榮座を生かした文化による地域づくり事業（申請回数：7回目）

・怒田沢町を「文化芸術村」として再生し、農村舞台「寳榮座」を地域の文化資源として活用し、新たな農山村文化の創造的交流を推進することを目指しています。
・七夕歌舞伎、落語寄席などの上演に加え、本年度は新たな試みとして、「人形浄瑠璃」の上演を行い、さらなる地域内外の交流を促進しています。

わくわく事業紹介

あすけ聞き書き隊（代表：浦野 友理）

足助の聞き書き　第10集及び朗読集作成事業（申請回数：11回目）

・足助で暮らしてきた先人の知恵や苦労、次代に受け継ぐべき心や事柄を朗読により記録に残すことで、郷土への愛着と誇りを育むことを目的に活動しています。
・今年度は第10集の作成、朗読集の作成・発刊、今後の団体活動を担う人を育てるため、聞き書きの手法を学ぶ講座を開催します。また、話し手の方（足助で暮らしてきた80歳以上の方）も募集しています。推薦・仲介等をお願いします。

地域課題解決事業「陣屋跡地整備事業」

陣屋跡地（旧愛知県東加茂事務所跡地）を魅力的でいつまでも愛着を持って活用される交流拠点とするため、足助まちづくり推進協議会、一般公募メンバーなど様々な人たちで意見交換会を開催し、陣屋跡地の魅力・意義の共有、みんなで使うために大切にしたいこと、活用に必要な整備・物品を具体化することなどを話し合いました。

今後、陣屋跡地の活用方法、整備計画、使用・運用のルールを共有、言語化して施設整備を徐々に進めていきますので、新たなる陣屋跡地を楽しみにしてください。

地域課題解決事業は、地域と行政の共働と地域内での合意形成を前提に、地域課題の解消に向けた地域意見を市の施策に的確に反映し、効果的に地域課題を解決する仕組みです。

こんにちは！足助包括です。

地域の声を形に！おせっかい会議開催！

おせっかい会議とは、、、

地域に住む方の困っていることやこんなことができたらいいな～ということを出し合い、地域のつながりの中でそれを嬉しい・楽しいきっかけに変えたり実現したりしていく仕組みのことです。
足助では親王町の住民の方々を中心に、まちづくりに関わる専門職も交え、毎月１回開催しております。

これまでのおせっかい会議を振り返って

参加者の特技を活かし、地域の子どもたちに書道を教えたり、参加者同士で編み物の作成を行ったりしました。最近では、子ども時代や現役時代の思い出を振り返り、蛍をキャンプ場に散策しに行ったり、自宅に眠っている和服の活用について話し合ったりしています。

◀コミュニティナース　西田さん

▲おせっかい会議の様子

おせっかい会議主催者
コミュニティナース　西田さんより

元々は豊田市役所の保健師として９年間勤務していました。
今は足助の御内地区でゾレンキャンプ場を運営しながら、
市内地域おせっかい会議を運営しています。
参加いただいた方が社会参加をきっかけにワクワクした状態へと進化し続けています。
病気であれば悪くなる前に声を掛け合い、ちょっとした心配事も相談でき、
このまちなら３年後、５年後も楽しく過ごせそうだなと思えるまちにつながっていけるよう、
活動していきます。

【高齢者の総合相談窓口】
足助地域包括支援センター（足助病院内）：62―0683（直通）

社協だより

～そうだ！まめだ館（社協足助支所）へ いこまい～

わたしたちが
相談にのります！

豊田市障がい相談支援事業所
足助まめだ館

障がいに関する総合相談窓口です。

相談例
障がいのことで困っていて、利用できるサービスは何がある？
訪問先（ご近所）の家族が心配。どうしよう。
障がいとどう付き合っていくの？
etc…

● 年齢や障がい種別・障がい手帳の有無に関わらず、ご相談ください。
足助まめだ館
62−1857

足助地区
年末年始休業のご案内

□ 通常通り　■ 休業・休館日

	施設名		電話番号	令和５年12月				令和６年１月				
				28（木）	29（金）	30（土）	31（日）	1（月）	2（火）	3（水）	4（木）	5（金）
行政等	豊田市役所		62－0600		■	■	■	■	■	■		
	足助交流館		62－1251	■	■	■	■	■	■	■	■	
福祉	足助子育て支援センター		62－1145		■	■	■	■	■	■		
	社会福祉協議会足助支所		62－1857		■	■	■	■	■	■		
	百年草障がい者デイサービスセンター		62－1857	■	■	■	■	■	■	■	■	
	百年草デイサービスセンター		61－1118	■	■	■	■	■	■	■	■	
	シルバー人材センター足助支所		62－2166		■	■	■	■	■	■		
バス	あいま～る（地域バス）		62－0601			■	■	■	■	■		
	おいでんバス	稲武足助線（㈱オーワ足助営業所）	67－2222		12月29日（金）～1月3日（水）休日ダイヤ運行							
		旭足助線（㈱オーワ足助営業所）	67－2222		12月29日（金）～1月3日（水）休日ダイヤ運行							
		さなげ足助線（豊栄交通㈱本社営業所）	74－1110		12月29日（金）～1月3日（水）休日ダイヤ運行							
	名鉄バス	矢並線（豊田営業所）	32－1371		12月29日（金）～1月3日（水）休日ダイヤ運行							
		岡崎足助線（岡崎営業所）	0564－21－1918		12月29日（金）～1月3日（水）休日ダイヤ運行							
体育	足助トレーニングセンター 足助グラウンド・テニスコート		62－2546	■	■	■	■	■	■	■	■	
	ふれあいセンター萩野		62－3300	■	■	■	■	■	■	■	■	
観光	足助資料館		62－0387	■	■	■	■	■	■	■	■	■
	足助中馬館		62－0878	■	■	■	■	■	■	■	■	
	足助城		62－0770	休城日　12月25日（月）～１月５日（金）								
	すげの里		69－1622	休館日　12月27日（水）～１月４日（木）								
	百年草		62－0100									
	三州足助屋敷		62－1188	休館日　12月25日（月）～1月2日（火）								
ごみ	藤岡プラント		76－2027		臨時受入	臨時受入	■	■	■	■		
	渡刈クリーンセンター		28－2000		臨時受入	臨時受入	■	■	■	■		
	グリーン・クリーンふじの丘		75－2101		臨時受入	臨時受入	■	■	■	■		
	緑のリサイクルセンター		43－2080		■	■	■	■	■	■		

年末年始のごみ収集について

12月29日（金）から１月３日（水）まで、**通常のごみ収集はありません。**
ただし、12月29日（金）、30日（土）に以下のとおり臨時収集を実施します。

▼29日（金）燃やすごみ（**火・金収集地区のみ**）
▼30日（土）金 属 ご み（**第１水曜日収集地区のみ**）

はじまり日記4

足助に初めて訪れた時の印象を、他のメンバーの意見も参考にしながら表現しました。その土地で暮らすことは、その土地の空気で体が作り変えられることなのだと思いました。

ノブセノブヨ

足助がドラマの舞台に！！

今秋豊田市で開催される「WRC世界ラリー選手権」を題材にしたドラマが放送されます！

足助地区でも撮影が行われました。いつもとは違って見える足助の町並みもぜひお楽しみください！

■タイトル　東海テレビ開局65周年記念ドラマ「我が家の夢～WRCと恋のかけ橋～」
■放 送 日　2023年11月5日（日）午後1時25分～（東海テレビ）
■出 演 者　平祐奈　藤田弓子　イッセー尾形ほか

第68回香嵐渓もみじまつり
11月1日（水）～30日（木）

○**香嵐渓ライトアップ**　期間中　日没～午後９時
○**竹灯りの香積寺**
期間中の土日　午後６時～８時30分
※12日（日）　豊田市×英国ダービーシャー姉妹都市提携25周年記念事業プロジェクションマッピングを実施！
○**願掛けろうそく**
11月11日(土)～26日(日)の土日 午後６時～８時30分
※12日（日）は開催なし
○**刀削麺の復活**　香嵐渓広場にて実演販売！
【問合せ】豊田市足助観光協会　☎62−1272

いつもお読みいただきありがとうございます。今後もよりよい支所だよりをお届けするため、ご意見・ご感想・ご要望などいただければ幸いです。以下の連絡先へお気軽にご連絡ください。

WE LOVE あすけ

人口と世帯数（令和５年10月１日現在）
人口　6,906人　世帯数　2,757世帯
令和５年度合計　出生12人　死亡62人

発行：豊田市役所足助支所　〒444-2424 豊田市足助町宮ノ後26-2
電話：市民生活担当 ☎62-0600　地域振興担当 ☎62-0601
FAX 62-0606　asuke-shisho@city.toyota.aichi.jp